

ジェトロのクールジャパン事業の取組み

2018年10月

日本貿易振興機構（ジェトロ）

JETRO

ジェトロ国内ネットワーク

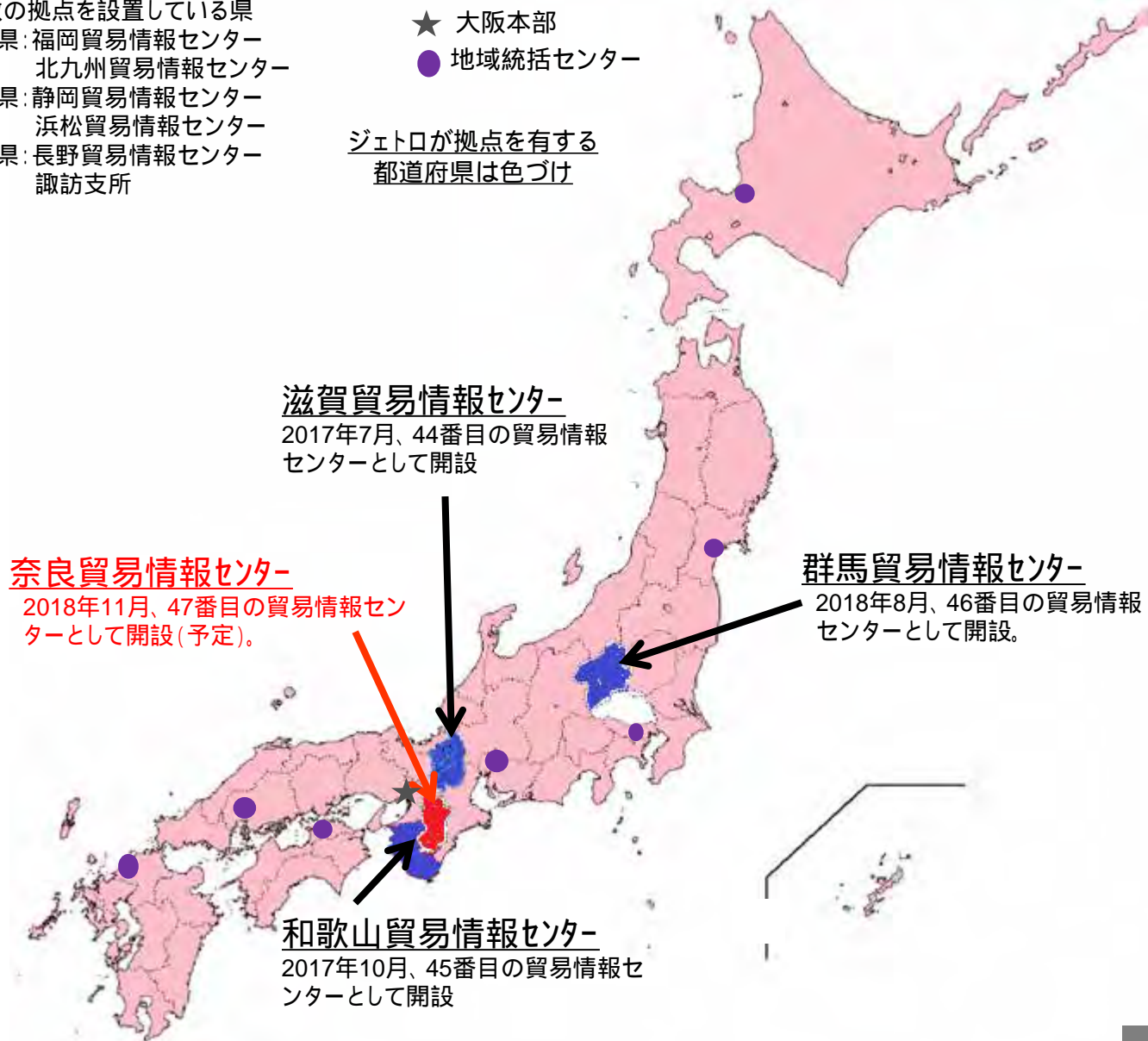
近年のセンター設置年

順番	事務所	設置年
1	福岡	1952年
⋮	⋮	⋮
30	愛媛	1991年
31	福島	1993年
32	秋田	1994年
33	鳥取	1996年
34	大分	1997年
35	千葉	1998年
36	岐阜	1999年
37	山梨	2013年
38	浜松	2014年
39	佐賀	2014年
40	茨城	2014年
41	京都	2015年
42	栃木	2015年
43	宮崎	2015年
44	滋賀	2017年
45	和歌山	2017年
46	群馬	2018年
47	奈良	2018年 (予定)

複数の拠点を設置している県
 福岡県:福岡貿易情報センター
 北九州貿易情報センター
 静岡県:静岡貿易情報センター
 浜松貿易情報センター
 長野県:長野貿易情報センター
 諏訪支所

★ 大阪本部
 ● 地域統括センター

ジェトロが拠点を有する
 都道府県は色づけ



ジェトロの海外ネットワーク

54カ国、74事務所（2017年11月1日現在）



【アジア】 15カ国・27事務所 **【北米】 2カ国・8事務所** **【中南米】 7カ国・7事務所** **【欧州】 13カ国・14事務所**
【ロシア・CIS】 2カ国・3事務所 **【大洋州】 2カ国・2事務所** **【中東】 5カ国・5事務所** **【アフリカ】 8カ国・8事務所**
 2015年度にアディスアベバ事務所新設 2017年度にマプト事務所新設

地域における産業観光資源の発掘と海外情報発信

1. 地域の魅力ある産業観光資源の発掘ならびにPRプランニング

- 産業観光関連施設をジェトロ地方事務所を通じて発掘
- 訪日外国人客のための産業観光モデルルートのプランニング
- 対象国別のPRプランニング（最適な海外有力者・インフルエンサー選定）

2. 産業観光資源の海外向け情報基盤整備

- JETRO英語ウェブサイトにて300以上の産業観光施設を紹介する「Industrial tourism in Japan」を整備。

3. 対象国別の産業観光資源に関する情報発信と誘客

- 海外の有力メディア、バイヤー、有識者を招聘し、対象国別PR活動を実施
- 訪日外国人客にとって魅力的な産業観光ルートを発信するためのFAMトリップを実施

期待される5つの効果



ジェットロのクールジャパン・インバウンド事業

地域における産業観光資源の発掘と海外情報発信

1. JETRO国内外事務所ならびに各自治体等が連携し、2018年度は主にEU市場向けの産業観光等プロモーション事業を実施中(合計13案件)。
2. 産業観光、アニメツーリズムに加え、今年度は新たにスポーツツーリズム(自転車レース、ラグビーW杯関連、スキー誘客等)に取り組み、積極的にインバウンドを推進。
3. 今後は、MICEと連携した訪日ビジネス客の誘致(ビジネスインバウンド)を拡充予定。

実施事例

スポーツツーリズム

スポーツに深い理解を持つ外国人をターゲットに、当該スポーツを軸にした地域の観光資源の魅力を発信し、訪日外国人客増加、スポーツ交流による外国人の増加、更に将来的な輸出や企業誘致、MICE誘致を見込む取組み。
(事例)・愛媛県(2018年10月)

「サイクリングしまなみ2018」開催に合わせ、スポーツやサイクリング雑誌記者等のインフルエンサーを招聘。サイクリング大会に加え、愛媛県の観光資源の視察および物産を見学し、地域の魅力を発信。訪日外国人客誘致、柑橘、水産物等の愛媛県産品の輸出増につなげる。

・神奈川県、静岡県(2018年10月)

ラグビーWC2019に向け、神奈川県、浜松市、袋井市等自治体と連携し、ラグビーWC会場視察、周辺観光資源および産業観光の視察・情報発信を行う。



サイクリングしまなみ

MICE連携(ビジネスインバウンド促進)

海外からのビジネス関係者向けに地域の魅力を一層PRするため、MICE実施時の現地企業等見学組成支援を実施。

(事例)・大分県(2018年5月)

「おんせん県おおいた 世界温泉地サミット」の開催にあわせたMICE連携の取組。輸出等にも取組む地場産業、温泉体験型ツアー等に参加し、地域の魅力を広く外国向けメディア・インフルエンサー等に伝え、特に欧州中心に欧米豪をターゲットにしたPRを実施。

・三重県(2018年10月)

世界的ワイン品評会である「ブリュッセル国際コンクール」の酒部門が伊勢志摩にて開催され、審査員として来日する海外ジャーナリスト・ソムリエに対し、コンクールに併せ実施する視察や体験を通じて、三重県の食産業や観光資源の背景と魅力を世界に広く発信。



大分産業観光



三重県酒蔵

Industrial tourism in Japan

- JETRO英語ウェブサイトの「Industrial tourism in Japan」ページにおいて300以上の産業観光施設を紹介。今後も地方事務所ネットワーク等を活用しながら新規施設を発掘。

ウェブサイト：https://www.jetro.go.jp/en/ind_tourism



Industrial Tourism in Japan



Come See What Makes Japan Tick

Explore the world of industrial tourism in Japan!

Enjoy factory tours, plant tours, craft centers, industrial museums, farm tours, brewery tours and more. From cutting edge technology to traditionally crafted artisanal goods, Japanese producers excel at the art of creation.

See the process, taste the results and meet the people who make Japan such a fascinating and innovative place.

By Area



By Category

- Food, agricultural and fishery products
- Art, design and traditional goods
- Fashion and textiles
- Life science
- Machinery and heavy industry
- Manufacturing and infrastructure
- Energy and the environment
- Service industry and retail
- Content (media/entertainment)



Ichinokura Brewery

Experience "the one" sake at its source in Miyagi

[More details](#)



All FIRED UP

Craftsmanship and technology meet at Noritake gardens

[More details](#)

「Industrial tourism in Japan」掲載内容
全国各地の産業観光施設を紹介（エリア毎に検索可能）

食品、機械、ファッション、伝統産品、サービス業等
カテゴリー毎に施設の検索が可能

各企業ページでは、会社概要に加え、施設見学に関する案内を記載。

- 訪日外国人旅行客の増加とともに、観光関連の外国企業の進出が近年増加。
- ジェトロの対日投資誘致活動においても、エアラインの就航、宿泊施設の建設・買収、観光客向けサービス（小売・飲食、クレジットカードや両替商等の金融、旅行会社、口コミサイトなど）等、インバウンド関連の支援案件多数。



旅行仲介

Intrepid Group (オーストラリア)

冒険型ツアーや秘境ツアーなど特色のあるサービスを提供する旅行会社。豪州大手旅行代理店の日本初進出案件として、京都に拠点を設立。

日本においても、地域の特色を活かしたユニークな旅行ツアーを開発・提供する。

輸送

エアソウル(韓国)

韓国のアジアナ航空傘下のLCC。日本地方路線や東南アジアを中心に運航。

2017年9月に関西 - 仁川間、10月に成田 - 仁川間の定期便を就航するとともに、訪日韓国人が急増した大阪、東京に拠点を設立。

宿泊施設

日本途家株式会社(中国)

中国最大級の民泊サイト運営企業。2016年に日本に進出し、楽天グループとも提携して事業を展開。

さらに関西・九州地域でのサービス拡充のため、大阪支店を設立。

小売金融

CoolPay(シンガポール)

独自の指紋認証技術を用いた支払い端末機を提供するフィンテック企業。日本のクレジットカード会社や銀行と新規事業を展開をしている。2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催をビジネス拡大の好機と捉え、東京に拠点を設立。

1. JETROは（映画、アニメ、音楽、キャラクターライセンス、ゲーム等の）業界団体等と連携し、内外の専門見本市への企業出展支援、ビジネスマッチングなどを行い、日本のコンテンツの海外展開を支援。
2. 2018年度はクールジャパンコンテンツの稼ぎ頭であるゲームの海外展開を重点的に支援するため、世界4大ゲーム見本市のうち上位3位の見本市に参加し、日本発コンテンツを発信。

China Joy（中国・上海） 2018年8月

アジア最大のゲーム見本市に初めてジャパンパビリオンを設けて公式に参加。中小企業を中心とした10社が参加し中国本土のゲームパブリッシャーを中心に自社開発のゲームタイトルの売込を行うとともに、日本のゲーム開発技術やサービスを紹介するセミナーをブース内で開催し多くのゲーム関係者に日本ゲームの魅力を発信した。



China Joy

gamescom（ドイツ・ケルン） 2018年8月

欧州最大のゲーム見本市に初めてジャパンパビリオンを設けて公式に参加。中小企業を中心とした13社が参加し欧州のゲームパブリッシャーを対象に自社開発のゲームタイトルの売込を行うとともに、欧州向けの日本ゲームの現地化に向けた共同開発を検討する場となったことも特徴的。



gamescom

東京ゲームショウ 2018年9月

アジア最大規模のゲーム見本市に合わせて欧米・アジアより13名のバイヤーを招致して日本のゲームパブリッシャーとの間で商談機会を創出した。

日本の中小企業紹介コンテンツの制作

- 中東地域を中心とした外国政府要人やビジネスパーソンに向けて、本邦中小企業に根ざすスピリッツや勤を伝えるアラビア語マンガを制作。現地政府要人との会談の場や、イベント会場で配布。

e-bookサイト：<https://www.jetro.go.jp/ebook/arabic/manga/index.html>



タイトル和訳：「日本の技術を支える和の心」



○ 第一次取り組みテーマと展開地域

輸出額や伸び率等を念頭に有望な品目候補を選定後、ボトルネックがプロモーションでブレークスルーできそうなテーマについて戦略を策定し、第一次取り組みテーマとして下記品目・地域で展開している



品目	展開地域	
	2017	2018
和牛	台湾	台湾
水産物 (帆立・ハマチ・鯛等)	香港	香港
緑茶	米国	米国
米粉	米国・仏国	米国・仏国
日本酒	英国	英国、米国・仏国 (香港・シンガポール)
日本ワイン	英国・香港	英国・香港・米国
クラフトビール	米国	米国